

## 施設の利用にあたって

◆開館時間 緊急事態措置に伴い、引き続き開館時間を短縮します。

<午前9時から午後8時まで>

◆施設利用時のお願い

- ・利用者は、正しいマスクの着用で活動すること。
- ・利用者の中に発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人がいないこと。
- ・施設の利用前後に、手洗い・手指の消毒を行うこと。
- ・各部屋の定員は、収容率の50%以内で利用すること。
- ・利用者同士の密集を避け、直接接触する行動をしないこと。
- ・窓は全開するか、おおむね30分ごとに部屋の換気を行うこと（扉・窓を開放）。
- ・クラスター発生時の対策として利用者名簿並びに連絡先を提出すること。
- ・厚生労働省の接触確認アプリ（COCOA）や京都府の接触確認アプリ（こことろ）の活用をお願いします。

上記の基本的な感染症対策の遵守事項をもとに、三つの密（密閉・密集・密接）を徹底的に回避したうえで各館の施設運営を行います。

◆貸室について

- ・サークル等の館利用者はチェックリスト、当日の利用者名簿を提出願います。
- ・施設利用は、利用者間の身体的距離（できるだけ2m、最小1m）のソーシャルディスタンスを確保してください。
- ・利用人数は、収容定員の50%以内とします。
- ・活動内容によりマスクを外す必要がある場合は、十分な距離をとり、かつ、向かい合わせにならないようにしてください。

◆調理室の利用について

- ・定員制限を守って、感染防止の3つの基本である三つの密（密閉・密集・密接）の回避を徹底したうえで、利用については、1テーブルに2人程度とし、対面には座らないことにします。
- ・調理室の利用は、体調管理、マスク（フェイスシールド）の着用 及び手指の消毒を徹底すること。
- ・アルコール消毒したゴム手袋などをつけて調理してください。
- ・使用する「ふきん」は各自で準備すること。

- ・直接口に触れる食器（お箸など）の持ち込みを奨励します。
- ・利用者同士での大声での会話を行わないこと。
- ・ゴミは各自で必ず持ち帰ること。
- ・備え付けの調理器具、食器は、調理前と調理後に持参した食器洗い洗剤（界面活性剤を含むもの）で洗うこと。
- ・テーブル、椅子等の消毒を徹底すること。
- ・大皿での取り分けによる料理は避け、利用者個別の皿での対応を心掛けること。
- ・調理物の試食は、対面での食事は避け、利用者同士の接触に注意すること
- ・試食中の会話は、マスク着用のこと。
- ・換気を徹底する（換気扇を回し、窓を全開するなど）こと。

#### ◆音楽室の利用について

- ・定員制限を守って、飛沫感染防止対策を行い、十分な人と人との間隔（1 m）を保つこと。
- ・飛沫を伴う管楽器やハーモニカ、オカリナ、尺八などの吹奏楽器の演奏は、2メートル以上の間隔を保つなど、飛沫感染対策に特に工夫（管から抜く水滴などの処理等）して利用すること。
- ・楽器の演奏の際は、楽器、楽譜、プリント類の共有は避けること。
- ・窓は全開するか30分に5分程度の換気を行うこと。
- ・楽器等演奏以外は、マスクを着用すること。
- ・感染リスクを下げるため、できるだけ対面を避けること。

#### ◆スタディコーナーの利用について

##### ◆スタディコーナーの利用について（生涯学習センター）

- ・緊急事態宣言発出に伴い、**利用を中止**いたします、なお解除されれば、一部制限を設け利用再開する予定です。

#### 解除された場合の一部制限内容

<p>利用時間 午前 9 時～午前 11 時 45 分          午前 12 時 50 分～午後 8 時（小中学生は、午後 7 時まで）          （午前 11 時 45 分から 12 時 50 分までは机・椅子等消毒のため利用中止）</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

- ・発熱など体調不良の方はご利用いただけません。
- ・換気のため、窓は常時開放しています。
- ・座席については、三密を避けるため、2テーブルで3人掛けとなります。
- ・お帰りになる場合は、備え付けの消毒薬で使用された机、座席まわりをきれいにしてください。
- ・長時間のご利用はご遠慮いただきますよう、お願いいたします。

八幡市立生涯学習センター館長